

## 企業等との連携による教員の研修機会の確保の具体例(工業分野)

企業等との連携による実践的かつ専門的な知識・技術・技能や、指導力の修得・向上のための組織的な研修機会を確保。

### 最新の知識・技術・技能

- 「電気工事技術教育課程編成委員会」を設置し、年2回会合を実施し、最新の技術や業界の動向などを把握の上、専門課程の研修計画を改善し、必要な研修を実施。
- 例えば、太陽光発電装置の施工は、技術革新が早い分野であるため、新技術が開発される毎に、職能団体の研修を受講させる。



### 適確な指導力

- 教育の専門家を招いて、授業の進め方やカリキュラム、シラバスの作成方法などに関する研修を実施。
- 例えば、学期(前期・後期制)毎に「教職員による授業評価」と「学生による授業評価」を最低1回実施し、学科長から個々の教員に結果を示しつつ、改善すべき点を指摘し、必要な研修を受講させる。



## 企業等との連携による学校評価のイメージ

### 自己評価

#### 教職員による評価

学校の理念・目標に照らして、自らの教育活動を評価

**Check**  
評価

**Action**  
改善

**Do**  
実行

**Plan**  
目標設定

学校は評価結果を踏まえた学校運営の改善方策等の検討においていかす

### 学校関係者評価

#### 学校が選任した「学校関係者」で構成された学校関係者評価委員会による評価

自己評価の結果について、「学校関係者」が評価

企業等の「学校関係者」による学校訪問や意見交換等を通じて、自己評価結果について評価

- 「学校関係者」は、教職員と共に理解を図り、自己評価結果の客観性・透明性を高める
- 今後の学校運営の改善のための助言等を行う

#### 「学校関係者評価委員会」構成員(例)

- |    |    |       |          |
|----|----|-------|----------|
| ○○ | ○○ | △△    | 専門学校卒業生  |
| ○○ | ○○ | 生徒保護者 |          |
| ○○ | ○○ | ▽▽    | 高等学校校長   |
| ○○ | ○○ | ××    | 商業協会事務局長 |
| ○○ | ○○ | □□    | 商社人事部長   |
| ○○ | ○○ | ◇◇    | 商業販売部長   |

「職業実践専門課程」には、特に学校関係者評価において企業等の委員の意見の活用状況を求める

### 外部アンケート等

生徒・卒業生・保護者、企業・関係施設、業界団体、自治体等を対象に行うアンケートを、学校評価の資料等に活用

## 「職業実践専門課程」における教育活動の流れのイメージ

「職業実践専門課程」においては、職業に必要な実践的かつ専門的な能力を育成するため、特に職業に関連した企業・業界団体等その他の関係機関との密接な連携による、教育課程の編成、演習・実習等の実施、教員の研修等の実施、学校評価の実施等の一連の教育活動を通じ、実践的な職業教育の質の保証・向上に組織的に取り組む。

<教育活動の流れのイメージ>



